

○シェアサイクルの課題に対して、主に以下の内容について検討

①シェアサイクルの公共的な交通としての在り方に関する検討

○公共的な交通としてのシェアサイクルの普及を図るため、以下を検討

- ・シェアサイクルの公共的な交通としての位置付け
- ・シェアサイクルが満たすべき要件（放置自転車の防止、自転車通行空間の整備等）
- ・行政による支援の在り方



<放置されたシェアサイクル(中国・北京)>

②公共用地等へのポート設置の在り方に関する検討

○道路上等利便性の高い場所へのポートの設置促進を図るため、以下を検討

- ・公共用地へのサイクルポート設置促進に向けた規制緩和、ルールの明確化

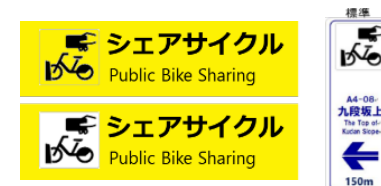


<道路上への配置(ロンドン)>

③サイクルポートへの案内誘導策に関する検討

○シェアサイクルの利用場所を容易に認識できる環境構築のため、以下を検討

- ・案内看板の仕様、設置基準の統一
- ・鉄道駅等における案内看板の設置促進



<案内看板の統一仕様案>

④利便性向上等の検討

○シェアサイクルの利便性を向上するため、登録から利用までシームレス、簡便に行えるよう、MaaSの動向を踏まえつつ、以下を検討

- ・登録のワンストップ化
地域、事業者に関わらず利用できる登録のワンストップサービス
- ・交通系ICカードによる利用に向けた運用改善
個人認証、決済への交通系ICカード等によるワンタッチ利用



<交通系ICカードでの利用(台湾・台北)>